

## 第15回 いなべFM番組審議委員会議事録

1. 開催年月日 平成28年12月21日(水) 19時00分～
2. 開催場所 ザ・グランドティアアラ千寿
3. 出席者 委員総数 6名 出席委員数 4名

### 出席委員

石原正敬委員長 牧野秀紀委員 日紫喜淳委員  
種村道夫委員

### 欠席委員

石垣 英一副委員長 末松則子委員

### 事務局

会長	弓矢孝己
顧問	川島修
事務局	中林謙太

## 4. 議題

1. 報告事項
  - ・年末年始放送予定
  - ・1月からの番組について
2. 審議用サンプル番組について
  - 「サタデーいなべーション」(前半)
3. 各番組メール集計について
4. その他

## 5. 議事の経過の概要及び結果

1. 報告事項
  - <事務局より>
    - ① 年末年始の予定を報告。
    - ② 1月からの番組予定、3月末まで引き続き同じ編成のまま継続していくことを報告。

## 6. 審議内容

### 2. 審議用サンプル番組について

「サタデーいなバージョン」(前半)(30分)

#### 委員

藤原町の小学校を取材という事で、映像があれば見えてわかりやすいが、ラジオでとなるとなかなか難しい。ずっと聴いていればいいかもしれないが、ところどころを聴いている人にはなかなか頭に入りづらい、興味をひくのが難しいと思う。心に残るのは難しい感じがした。統合される学校案内はいいと思うが、頭に入ってこない。

#### 委員

コミュニティエフエムならではの企画だと感じた。子どもとMCの2人が明るい雰囲気でも子どもたちもいろいろなことを頑張っているのも感じた。自分の子どもも小さいこともあるが、今の子どもたちはこういうことを考えているのだと思い、個人的には楽しんで聴けた。

#### 委員

関係者の方はいいと思うがその他の方がどういうふう判断されるのかはわからない、30分というのは長いように感じた。今後他の学校も取材していくという事なので、それぞれの学校の特徴が出てくれば面白いのかなと思う。いろいろなことをやっていると思うが、どれをとるといえるのが難しいと思う。逆の立場だとどうかというのは思う。

#### 事務局

制作するにあたり、今年度で藤原町内の小学校が1つに統合されるという事で、何かを残したいというのがあり制作しようという事になった。ご意見をいただいたように、地元でかかわっている方には何らかの反応はいただけると思うが、それ以外の方にどのように思われているのか知りたいところでもあり不安なことでもあった。今後の課題になるが、テレビのように画面がない分、ラジオの音だけでどのように伝えるか、どのように伝えると風景が浮かんでくるかというのを考えながらやっていかなければならないと思っている。以前の番組審議委員会で、いなべ市民の方に出ていただく番組を審議していただいた時に、対象者がどのような風景を持っているのか、どのような所で取材しているのかわからないというご意見をいただいてからずっと課題としていたが、もっとやれることもあるし更に考えなければならぬこともあると思います。あと3校残っていますが、少しでも見えるラジオというか頭の中で想像できる放送をし、かかわっていない方にも番組の意図が伝わるように制作していきたいと思っています。

#### 委員

以前、防災の番組で同じような議論して、その時だけ、短時間聴いている方にどう伝わるのかなど、制作側には伝えたいことが必ずあると思うので、何を強調するか、報道を重く置く

番組とサタデーいなバージョンはかつらぎさんなのでお笑い、楽しませる、エンターテインメント性を高めるのか、そういうことを思っていたので、内容よりも今後制作の立場として番組を作る基準を作っていたきたい。かための番組にして 30 分じっくり聴いていただく番組を目指す作り方をするとか、同じ 30 分でも 10 分ごとにメッセージを込めて、その時聴いている方が 10 分で完結する作り方、時間、かたさ、放送時間帯なども含めて制作サイドの基準を作って尺度としておいておくと課題も見えるし、次につながるのではないかなと思う。防災番組であれば基準は〇〇と〇〇と〇〇という事をやっていただくと積み重ねがあるので、前回と今回の CD を聴かせていただいて感じた。審議委員のご意見を伺うと、そういうような番組作りを目指してほしいというような意見もあると思う。一度検討いただきたい。コミュニティエフエムならではの地域密着型という基準も必要だと思ういろいろあると思うので検討いただきたい。

### 3.各番組メール集計について

事務局

ほぼ現状維持です。前回も言いましたが、「いなべ探望」の全国への広がりが少しずつ増えてきています。他の番組もサイマルラジオで聴けるので、たくさんの方に聴いていただける番組作りをしていきたい。

委員

決まった方からのメールが多いのか。

事務局

ほぼ同じですが、新規の方も今月は 3 名ほどあります。

委員

SKE の番組は相変わらずメールが多いですね。

事務局

ファンの方が SNS 等で拡散していただけるのでありがたいです。

### 7.審議事項に対してとった措置

次の番組制作会議にて検討予定。

### 8. 公表の方法

自社ホームページ

## 9. その他

委員

今年1年間に振り返って事故等、あやういこと、放送の中身についての苦情はなかったか。

事務局

放送事故はありませんでした。苦情というよりも番組時間等を変更した時に聴けなくなったというご意見はいただきました。反対に聴けるようになったとのご意見もありました。

委員

CMのスポンサーの増減は。

事務局

極端な増減はないが少しずつ増えています。

委員

営業はしているのか。

事務局

はい。しております。

以上